

令和7年度 調布市立杉森小学校 学校経営計画（学校長 濱松章洋）

学校の教育目標	
思いやり助け合う子ども 元気で丈夫な子ども 自ら考え進んで学ぶ子ども	
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像	
確かな相手意識を持った児童の育成 一人で抱え込ませない強靱なチームワークの教員組織	
ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)	昨年度7月、学校運営連絡協議会委員をして、「昨年度と同じ学校とは思えない」という評価をいただくほど学習規律は整った。今年度は、人権意識を「相手意識」と置き換えて、教員の真のチーム化を通してすすめていく。
中期的な経営目標	
<p>① (徳) 杉森小学校では、相手を敬い感謝の気持ちをこめた発言や行動できる児童になるよう取り組む。</p> <p>② (知) 杉森小学校では、行事や学習活動に際し、主体的に参加する児童になるよう取り組む。</p> <p>③ (体) 杉森小学校では、運動することを楽しめる児童になるよう取り組む。</p> <p>④ (徳・知・体) 知・徳・体の基礎となる食育の充実を通して、自分たちの生活を支えてくださる見えない人の存在に気づき、思いを馳せ、感謝の気持ちを言動に表せる児童になるよう取り組む。</p>	

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>		
1 豊かな心(徳)	2 確かな学力(知)	3 健やかな体(体)
(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)
① 相手意識を醸成する給食の授業化	① 各行事・学活・授業少数団討議取入れる	① チョコッと運動全校取り組み
② HR 交換学年体制でのいじめ防止学習	② 給食授業化による会食指導とその積み重ねる	② スポフェス参画・縄跳び週間企画
(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)
① 市6年アンケート「感謝」上位2 合計95%	① 度末アンケート「主体取り組み」8割	① 度末アンケート「体を動かすことが好き」8割
② 3学期心アンケート「そう思う」100%	② 度末アンケート「自分の考えを伝える」8割	②
学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>		
4	5	6
(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)	(1) 取組目標 (具体的方策)
① 給食の授業化 (学年内同一歩調指導)	①	①
②	②	②
(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)	(2) 成果目標 (数値目標)
① 市食推連協アンケート「感謝」98%	①	①
②	②	②

人材育成・組織運営
<p>昨年度は教員リタイヤも出すことなく1年度を終えることができた。しかも、児童の学習状況は、協働本部委員より「4か月前と同じ学校には思えない」と評価していただくことができた。今年度は、向上の勢いそのまま、より精度の高い学年連携を図り、複数の目と視点で児童を見て上記成果を上げていく。その際、教員は、漫然と「見る」のではなく、「観る・診る・看る・視る」など、今は何をすべきであるかを常に意識して「見る」ようにする。何より、社会・地域・保護者の皆様から信託を受けてお預かりしている児童の数は「命の数」「心の数」「希望の数」「夢の数」であることを心に刻み、「だから笑顔の数にして日々家庭に戻す」ことを常とするよう取り組んでいく。そのために、教員が一人で抱え込まない、同じ歩調ですすむ学年組織にしていく。具体的なフォーメーションを全校全学年で共有することをもって、初めてチームとなることを忘れず、杉森小を一層強靱なチームに高めていくよう全教職員参画の元すすめていく。</p>

